

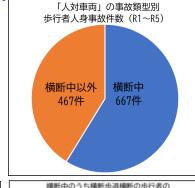
令和6年6月5日(水) 富山県警察本部交通企画課 (076)441-2211(代)

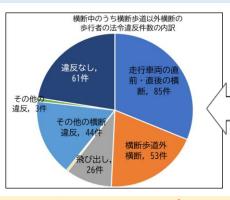
今月は横断歩行者対策推進月間です!!!

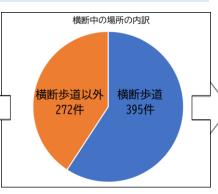
歩行者事故の発生状況(令和元年~5年)

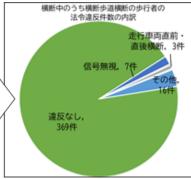
- ・全死傷者のうち半数以上が道路横断中 歩行者の全死傷事故件数は1,134件で、うち667件(約5 9%)が道路を横断中に事故が発生しています。
- ・半数以上が横断歩道横断中

道路横断中の死傷事故件数のうち395件(約59%)が横断 歩道上で事故が発生しています。









【歩行者向け事故防止ポイント】

歩行者の方は次の事項を守りましょう!!

- 横断歩道を利用しましょう 横断歩道や地下道があるところは、必ずその施設を利用しましょう。
- ・斜め横断はやめましょう斜め横断は横断距離が長くなり、横断時間が長くなります。
- ・歩行する時は歩道を利用しましょう歩道があれば歩道を利用しましょう。歩道がない場合車道の右側を歩きましょう。
- ・反射材を付けましょう反射材は、車のライトを反射して遠くからでも存在を知らせることができます。衣服や靴、バックや杖など持ち物にも付けましょう。

【ドライバー向けの事故防止ポイント】

ドライバーの方は次の事項を守りましょう!!

- 事故の約59%は横断歩道で発生しています。<u>横断する人や自転車がいないことが明らかな場合のほかは、その手前で停止できる速度に落として進まなければいけまなりません。</u>
- ・歩行者(自転車)が<u>横断しているとき</u>や<u>横断しようとしているとき</u>は横断歩道(自転車横断帯の手前)(停止線があるときは、その手前)で一時停止をして歩行者(自転車)に道を譲らなければなりません。
- ・横断歩道(自転車横断帯)と、その手前に停止している車があるときは、 そのそばを通って前方に出る前に一時停止をしなければなりません。
- ・横断歩道のない交差点やその近くを歩行者横断しているときは、その通行を妨げてはいけません。

